



町民の憩いの広場をと、スコップを持つ手にも力が入ります。

レジャー公園 づくりに協力

札内寿会が温泉で

五月七日に札内寿会（千賀多金治会長）が、国民宿舎幕別温泉ホテル前に植樹をしました。十二人のおとしよりがスコップを手に赤えぞ松など百本を一本一本、大切に植え温泉周辺の環境づくりに汗を流しました。

幕別温泉ホテルでは、温泉周辺をレジャー公園（仮称）として町民のみなさんに広く利用してもらおうと構想を立てています。手初めとして四月末に桜を六十本、ツツジが千本植えられました。今回の札内寿会による植樹はこの計画に協力したものです。

将来は芝生をはり、郷土の樹木園や花だん、遊歩道、バーベキュー舎、野外ステージなどを年次計画で進め、広く町民のみなさんに楽しんでいただける場をめざしています。

このレジャー公園はこれから少しずつ整備していきますが、いつでも家族や職場のレクリエーションに自由に使ってください。

まぐべつ

— No. 292 —

報 告
6

1976

町 別 幕
係 報 課 民 町
株 業 紙 版 出 大
社 有 限 公 司

結婚相談所を開設

花嫁対策の一本化を

町では農業後継者対策のひとつとして「幕別町結婚相談所」を役場内に設けました。現在、農業後継者で、まだ、お嫁さんを迎えていない方は百十三名。このうち二十五歳以上の方は八十名います。花嫁さん不足は本町だけの問題ではなく農業を基幹産業としている町村すべての問題となっております。

先頃、十勝支庁で開かれた農村花嫁対策推進会議でも、いろいろな悩みや対策の方法について話しあわれました。本町の花嫁対策は、今までは農業委員会で農業振興のひとつとして

相談は相談員か役場(町民課)へ

相談所では町内外の情報をすみやかに把握し一人でも多く後継者の結婚を成立させるため町内二十八名、町外二名の方に結婚相談員として就任していただきました。今後は相談員の皆さんが中心になつて活動いたしますので、結婚を希望する後継者は近くの相談員か事務局(町民課)まで、お申し出ください。調査書、申込書などの秘密は守ります。

この後継者に花嫁さんを迎える仕事は、三十名の相談員の皆さんのみで出来るものではなく、なんといっても町民の皆さんの協力がなければ目的を達成することは出来ません。

このため、後継者の結婚をとりまとめた相談員以外の方々にも記念品を差しあげることになりました。

て進めていたほか幕別、札内農協でも独自で実施していました。これを一本化し更に強力な体制として推進しようと同関係団体といろいろと打ち合せをおこない開設したものです。

した。このほか町外から町内の方と結婚を目的として実習に来た適令の男女の方にも、一日千円の報償金を支給いたします。結婚をとりまとめた方、適令男女を受入れる方は、事前に事務局までご連絡ください。

相談所の構成

相談所は次の方々によって運営されています。

- ▽相談所長・大石忠夫(町長)
- ▽副所長・中寺常次郎(農業委員会会長)
- ▽美濃政市(幕別農協組合長)
- ▽横山辰雄(札内農協組合長)
- ▽事務局長・林照男(町民課長)
- ▽運営委員・福田省市(教育長)
- ▽菊地悦男(普及所主任)

相談所長には大石町長が、副所長には中寺農業委員会会長、美濃幕別農協組合長、横山札内農協組合長が就任、事務局を町民課に置きました。

結婚相談所設立のニュースが各新聞に掲載されたため好意ある情報が数多く寄せられておりますが結婚相談所を設けたことよって早急に問題が解決するとは考えられず、今後、じっくりと取り組む必要があります。



花嫁対策について意見交換

失望させない環境づくりを

また、農業を経営されている方々にお願ひがあります。息子に嫁さんを迎えたいが娘は街へ……という考えを捨てていただきたいと思ひます。これらの考えを捨てることよつて後継者の花嫁対策が一步一步前進することになるのです。

このほか、お嫁さんを迎えた後のことを家族全員で良く話しあつてください。「お嫁さんに行つてみたら最初の話と違つていた。」、という不満を耳にしたこともありまふ。前途に希望を持つてきたお嫁さんを失望させないためにも、受け入れ体制は十分に決めておいてください。

- 箕浦金政(幕別農協企画室長)
- 堀内鉦満(札内農協生産課長)
- 二川豊(役場産業課長)
- 二川辰夫(農業委員会事務局長)
- ▽相談員・横山辰雄(途別)
- 松田喜太郎(古舞)
- 森米男(日新一)
- 山崎武雄(途別旭)
- 長谷川俊三(札内)
- 伊東昭雄(上稲志別)
- 浦田ミヨ子(札内)
- 佐伯誠吉(古舞)
- 西田利夫(途別旭)
- 本田公敏(上稲志別)
- 三井元作(依田)
- 田中重雄(音更町)
- 沢田政太郎(明野)
- 中野正章(新川)
- 塚本清吉(相川)
- 岡坂マツエ(相川)
- 三好真須雄(猿別)
- 山中増雄(猿別)
- 鬼頭良三(勢)
- 助川秋好(新和)
- 上田勇(軍岡)
- 菊地三郎(大豊)
- 飛田嘉六(西糠内)
- 本保正雄(中里)
- 辺見徳明(美川)
- 亀井正雄(明倫)
- 玉置清(駒島)
- 高橋彦衛(駒島)
- 棚瀬真一(土幌町)
- 佐藤一馬(札内)

ゴミ収集の円滑化を

失業対策事業でビニール袋作り

今年度から失業対策事業では、ゴミ収集の効率化と衛生面の問題を解決するため、ビニール袋の製作を始め、一日平均千六百枚を生産しています。製品は近く、価格などを検討し各家庭に配られます。

失業対策事業は、昭和四十六年度以降は道路の清掃を主としており、六名（女性一名を含む）が就

労していましたが、より町民生活に密接な仕事をと検討がすすめられていました。

そこで、改善が望まれていたゴミ収集の方法としてビニール袋による収集を今年度から実施するよう検討され、これに要する袋を失業対策事業で製作することになりました。

現在、テスト段階として実際に作っていますが、作業にもかなり慣れ軌道に乗ってきたため、一日



作業にも慣れ、1日に約1,500枚を生産

平均千五百枚前後を生産しています。これにより、月産約三万枚、年間三十六万枚の生産を見込んでおり、各家庭に配布して生活環境を良くするひとつの手段としてい

ています。将来は老人クラブ、母子会など

容器の統一で衛生的に

今回のビニール袋を町内全域でゴミ収集に使われた場合の効果としては次の点があげられます。

① ゴミ収集が衛生的、能率的になる。

紙袋などの材質の弱いものにゴミを入れた場合、風でゴミが収集場所に散乱してしまい衛生上好ま

の協力を得て野菜の出荷袋の製作も考えており、ゴミ収集問題解決をめざしたこの事業をより広く利用したい考えです。

ビニール袋の販売価格、各家庭へどんな方法で配付するかなど詳しいことは六月に開かれる公区長会議で決定されます。

失業対策事業でつくられるビニール袋は、幅五〇センチ、長さ七〇センチ厚さ〇・〇三五センチと市販の再生ビニールでつくられた袋と比べるとひとまわり大きく、強さの面からみずぐれていきます（七割まで耐えられます）。

しくありませんが、ビニール袋に詰めて袋の口をしっかり止めておけば、このような苦情も少なくなります。

また、段ボール箱や木箱、紙袋ポリパケツなど、さまざまな容器でゴミを出しているために収集に時間がかかってしまいます。容器



現在、ゴミ容器はさまざま

② 期待どおりに住民のみならずの協力が得られれば収集範囲が拡大できる。

容器の統一についての協力が実現されれば、収集のスピード化ができ、現在の車輛と人員で収集範囲を広げることができそうです。

また、このためには、広報三月号でもお知らせしましたが、家庭で処理できるものはそれぞれが処理し、再利用できるものは安易に捨てない、大量のゴミ（二十リットル以上）を出すときは自分で運ぶなどの実行が大切になってきます。

失業対策事業の歩み

昭和二十年代前半に大量の失業者が発生し、深刻な社会問題となつたため、失業者の生活安定を図るために昭和二十四年五月に「緊急失業対策法」の制定によって失

業対策事業が創設されました。

幕別町は昭和三十年七月に帯広市に次いで失業対策事業の認定を受けました。昭和三十年七月以前には救農土木事業が冬期間だけ実施されていましたが、就労者の生活維持を図るため一年を通して就業を実現することとしました。

また、この時期は幕別亜麻工場閉鎖や新田ベニヤの大量解雇（レッドパージ）があつたため、失業対策事業で働く人は五十名余りを数えました。その後、雇用事情の好転（昭和四十年代）などで他企業への転職が相つぎ、現在は六名が就労しています。

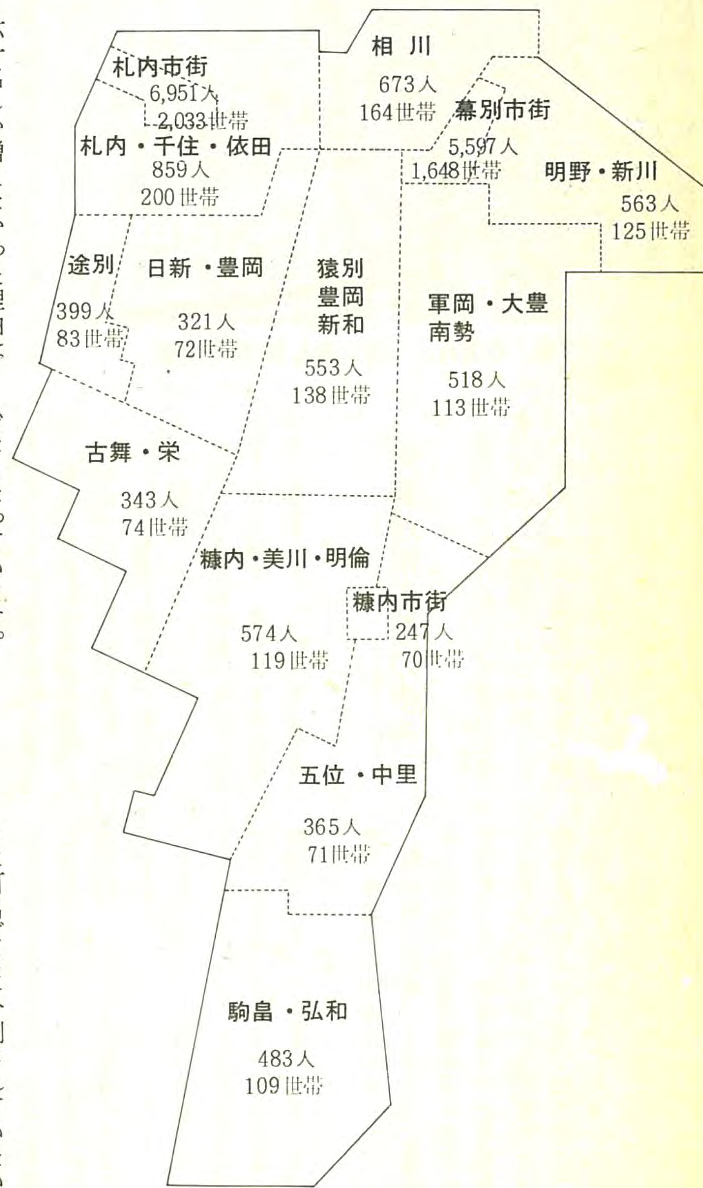
核家族化と ベッドタウン化が特徴

国勢調査は大正九年十月一日に第一回目を、第十二回目は昨年十月一日に実施しました。昨年の国勢調査の結果、本町の総人口は一万八千四百四十六人と、五年前の昭和四十五年の調査より六十名の増加にとどまりました。

六十名しか増えなかった理由はいろいろと考えられますが最大の原因は郡部地区の急激な減少にあると、みられています。

昨年の国勢調査の結果を幕別、札内、糠内地区にわけてみますと、下の表のようになります。すなわち市街地区では札内、駒島を除き幕別、糠内では減少していますが、市街地区以外では増加したところはありません。

世帯数では糠内地区のみが減少し他の地区は何れも増加しています。このように、人口の増加より世帯数の増加が上回るということは、それだけ核家族化が、ますますすすんでいるということになり、一世帯あたりの人口も三・六八人（昭和四十五年は四・一三人）と



〔5年間の人口の動き〕

区分	昭和45年国調		昭和50年国調	
	人口	世帯数	人口	世帯数
幕別市街地区	5,833	1,545	5,597	1,648
幕別非市街地区	2,895	604	2,307	540
札内市街地区	4,686	1,267	6,951	2,033
札内非市街地区	2,847	600	1,922	429
糠内市街	269	73	247	70
糠内市街	123	30	157	45
駒島市街	1,733	328	1,265	254
駒島市街	1,265	254	1,265	254
計	18,386	4,447	18,446	5,019

この調査を更に細分化し各地区別にみた人口は、図のようになり、昭和四十五年に調査した人口がなく対比することが出来ませんが、札内市街が、まだ現在のようになくなっています。

この調査を更に細分化し各地区別にみた人口は、図のようになり、昭和四十五年に調査した人口がなく対比することが出来ませんが、札内市街が、まだ現在のようになくなっています。

この調査を更に細分化し各地区別にみた人口は、図のようになり、昭和四十五年に調査した人口がなく対比することが出来ませんが、札内市街が、まだ現在のようになくなっています。

この調査を更に細分化し各地区別にみた人口は、図のようになり、昭和四十五年に調査した人口がなく対比することが出来ませんが、札内市街が、まだ現在のようになくなっています。

虫歯予防デー



よい歯でよくかみよいからだ

子どもを線路で遊ばせないで

直接、間接を問わず列車の運行を妨害し、またはその恐れのあることをした場合「鉄道妨害」になります。

昭和五十年年度に釧路鉄道管理局内で発生した鉄道妨害は百件もあり、このうち列車の脱線、転覆の危険のあったものは六十件にものぼっています。

本町でも、今年になってからすでに四件の鉄道妨害がおきており、いずれも三才から五才までの幼児によるいたずらです。線路に置石をしたり、ポイントをいたずらするなどいくら子どももいたずらとはいえず、ひとつましがえは大惨事になります。

また、線路で遊ぶこともたいへん危険です。これまでは、いずれも運転士の発見が早く大事故にはいたりませんでした。家庭でも強く注意をお願いします。

道庁爆破事件 お願い

この
スポーツバックを
買った人、
持っている人、見た人、
知っている人はぜひご連絡を



このスポーツバックは犯人が爆弾を入れて運んだ同型のもので、十勝地方では昨年3月頃から帯広市内の長崎屋デパートだけで売られたものです。

警察ではその売り先を探していますが、今まで1ケも発見されていません。長崎屋デパートからお買い求めの方、また持っている方など心あたりのある方はご連絡をお願いします。

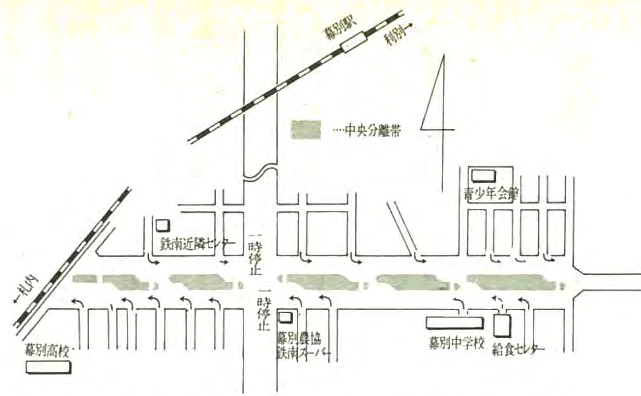
◎連絡先

110番 または
幕別警察官駐在所 ☎4-2151へ

参考

- ・表地は紺色綾織りのスフ（レーヨン100%）デズム地。
- ・裏地は淡黄色のゴム引きでさらにスフの白モスが張られている。
- ・両側面の外側に銀ベリで縁どりがある。
- ・こげ茶色の合成皮革の2本吊り。
- ・ファスナー（チャック）はYKK 7号こげ茶色の布アルミ製ムミ付。

以上のように、釣りをする人は安全の確保には十分注意をするとともに、水面や沿岸が公共の場であり、また、漁業者の生活の場であることを認識して環境の保全や水産資源の保護などに気をつけましょう。



昭和四十七年から継続実施されていた平和通りは今年度で完成します。
緑町側は舗装もすべて終わり、街路樹などの整備を残すだけになりました。これにともなって、交通規制が六月一日から実施されます。平和通りと取付け道路との往來は、標識と路面表示によって進行方向が制限されます。
くわしくは、上の図を参考に指定された方向以外への車の進行はしないように注意してください。
平和通り南町側も、工事は完了していませんが同様な交通規制がされます。

のために努力しました。
この間、十勝町村会長、十勝総合開発促進期成会長、北海道町村会副会長を歴任、幕別町のみならず十勝、北海道の発展のために東奔西走を重ねました。特に初当選当時は食糧不足とともに六・三制



中島國男さん
は、昭和二十二年に初の民選町長に当選以来、七期二十八年の間、本町の発展



渡辺勇次郎さんは明治三十六年五月生れ、大正十年、十八歳の時に治水事業所に入り、最初の仕事は釧路川の改修工事だったそうです。

以来、引退した昭和三十八年までの四十二年間にわたって利別川の築堤、十勝川の堤防工事に従事しました。
渡辺さんは引退した翌三十九年六月から妻の昌子さんとともに札幌で静かに余生をおくっております。

平和通りを交通規制

春の叙勲 幕別から二人

改革という、かつてない時代であり、とぼしい財源の中で最大の効果をあげた功績は大きく、今回の叙勲は各方面から祝福されています。

最近、釣り人口の増加にともなって、釣りによるいたましい事故が増えています。五月二日には松山管内で磯づり中の事故で尊い人命が失われています。このような事故の多くは釣りの自覚や注意で防げるものであり、釣りをする場合には次のことに十分気をつけましょう。

○釣りに行く前に、目的地の氣象状態に十分注意して悪化のきざしがみられるときは中止すること。

楽しい釣りを するために

○釣り場では、周囲の状況に注意を払うとともに単独行動は避け、とくに夜間の釣りは絶対しないこと。

○船で釣りをするときには、船の定員を必ず守り救命胴衣を着用すること。酒類や正常な活動や判断を妨げるおそれのある薬物の飲用はさけること
また、乗船中はむやみに動いたりしないこと。

水泳 全身を使う体力づくり



スポーツといっても、その種類は多く、野球、サッカー、陸上、柔道、剣道、卓球、バレーボール、テニス等々と数えあげればキリがありませんが、このようにいろいろのスポーツのなかでも水泳が最も効率の良いスポーツと言われています。

効率のよいスポーツ

水泳は筋力、持久力、調整力、柔軟性など全身をつかうところから一種目で体力づくりをしたい方に適したスポーツと言えます。

水泳は肥満体の方にも適したスポーツであり、また、年齢や体力によって運動の加減ができ、ケガの少ない点も他のスポーツにない利点といえます。

現在では〇歳から出来るスポーツであると言われ、親子で水泳を楽しんでいる姿は、とてもすばらしいもので親子の対話もプールの

中で実現できます。夏の短い北国では水泳のシーズン中に心身ともに鍛錬したいものです。

温水プールの利用も

この点、温水プールという施設のある本町は、たいへん恵まれております。この施設を有効に利用して健康づくりをしたいものです。料金は次のとおりです。

	二時間	一時間	超過料金 一時間につき
大人	二〇〇円	一〇〇円	一〇〇円
小中学生	一〇〇円	五〇円	五〇円
高校生	一〇〇円	五〇円	五〇円

なお、泳ぐことの出来ない方は水泳教室が開催されますので希望者は教育委員会社会体育係へどうぞ。

消防団が春の総合演習

町消防団の春の連合演習が五月九日に幕別小学校グラウンドと幕別市街十字街で開催されました。

幕別小学校グラウンドでは機械器具点検、小隊訓練、ポンプ操作などを実施したのち、市街中心地で火災が発生したと想定して一斉放

水を行ないました。

消防団旗を寄贈

佐藤末吉さんから

幕小グラウンドで行なわれました。佐藤さんは去る一月一日付で消防署を退職するまで、第一線で活躍し、三十年間無事勤務させていだきましたと感謝の気持ちから今回の寄贈となったものです。



実践さながらの放水作業



佐藤さんから手渡される団旗

水泳協会が設立

水泳人口の増加から、かねてから計画が進められていました幕別町水泳協会が五月十八日に設立されました。

行事計画では八月十七日に温水プールで全町水泳大会を開催するほか、九月十二日に温水プールで開催される全十勝大会の支援などを決めました。役員氏名は次の通りです。

▽会長・平井幸男 ▽副会長・

大上長治、小川義男、山田量 ▽理事長・佐藤昇 ▽副理事長・小野寺晴雄、渡辺貞治郎
▽理事・八代芳雄、横山泰、中里敏宏、高山正、田所富雄、浅田輝善、渡部哲夫、藤川治 ▽監事・武田衛、角田正義

昭和50年度公民館利用状況

昭和50年度に町内8ヶ所の公民館を利用した人はあわせて76,732人。これは、赤ちゃんから老人まで、町民1人が1年間に4回づつ利用したことになります。下の表は公民館別、利用目的別の人数です。

(単位：人)

利用目的	町会	民館	札内公民館	糠内公民館	駒島公民館	古舞公民館	途別公民館	日新公民館	新和公民館	計
青年活動	3,490	362	1,436	419	297	1,209	—	—	—	7,213
婦人活動	1,350	319	355	98	153	130	—	—	26	2,431
社会教育活動	4,800	3,945	553	—	76	205	30	76	—	9,685
区農事組合	610	569	596	1,134	1,617	1,414	223	58	—	6,221
その他公的使用	3,100	10,132	2,278	416	412	1,350	219	428	—	18,335
一般	18,000	9,545	2,349	698	12	1,600	643	—	—	32,847
計	31,350	24,872	7,567	2,765	2,567	5,908	1,115	588	—	76,732

自転車の正しい乗りかたを指導

五月九日に緑町二公区（山崎長一会長）では子どもを事故から守ために交通安全教室を開きました。

ここでは以前から、住民のみなさんが一体となって交通安全の取りくみを続けています。当日は帯広警察署から交通巡視員四人を迎えて、指人形を使って正しい歩行のしかたを勉強しました。また、実際に青少年会館前の道路で自転車の正しい乗りかたと、横断のしかたを巡視員から指導を受けました。



「合図をしてから出発ですよ。」

みどり保育所が出来てから、平和通りを横断しての通園が心配されています。この日、公区の父兄の方は安全対策について役場町民課もまじえて話しあわれ、公区内

のお母さんたちが毎日二人づつ交代で平和通りで安全指導をするこ

ライオンズクラブ

働く少年を激励

幕別ライオンズクラブ（森野末吉会長）では、五月五日の子どもの日に十勝川温泉で勤労少年激励

会を催しました。招待されたのは毎日、町内の各家庭に新聞を届け

この日は十勝川温泉まつりとあ

柔道連盟

役員を改選

十勝柔道連盟幕別支部では、会計年度変更にとり役員改選が行なわれ次のとおり決まりました

- 新田彰生 ▼相談役 中寺常次郎
- 千葉清児 西田利夫 高橋昭 稲毛空征 ▼会長 山田栄 ▼副会長 貝森拓司 ▼理事長 安部政夫 ▼副理事長兼事務局長 金野忠 ▼常任理事 小山章衛 夏井輝之 ▼理事 佐々木房雄 相原毅 ▼監査役 逢坂又市 岡田敬子

- ①パインの皮をむきうす切りにする（しんの部分は果実酒に利用できます）
- ②夏みかんは、実をほぐし汁をしぼっておく
- ③ロー鍋にパイン、夏みかん、水を加え、あくをすくいながら煮る
- ④砂糖を二〜三回に分けて入れ弱火で二十分位煮る。



.....②

日本人に胃がんと子宮がんが多いことは先月号で説明しました。そのため、とくに胃がんと子宮がんは集団検診が普及しています。

幕別町でも毎年、対がん協会による集団検診を検診車を使って実施しています。集団検診では胃がんが千人に約一人、子宮がんも千人に一人か二人が発見

されています。すでに何回か受けられた方もいると思いますが、対象年齢になつていない方は是非このような機会を利用して検診することをすすめます。

体の変調は要注意

では、この検診検診でどのようなことをするのかというのと、胃がんではバリウムという白い液を飲んでレントゲンで撮影します。痛みは全くありません。

- ①胃のぐあいが悪く食欲がなくな
- ②胸の痛みや吐きけ
- ③血便や黒い便
- ④のどが腫れる
- ⑤便に血
- ⑥咳が続く
- ⑦舌が厚くなる
- ⑧尿の色が悪くなる
- ⑨腎臓が腫れる

好みが変わった

夏みかんのママレード



手作りの保存食

今月は、ジャムとマ

材料 パイン一本（一

①パインの皮をむきうす切りにする（しんの部分は果実酒に利用

消費者コーナー

「譲ります」

◎ ミシン (足ぶみ式)

◎ コーヒーセット

大野喜久 (札内西)

☎ (札内) 三三八三

「譲ってください」

◎ オルガン

婦警ポールを寄付

商工青年会が

左の写真をご覧
ください。横断歩
道で一度は見かけ
たことがあると思
います。

この「婦警ポー
ル」は幕別町商工
青年会 (齊藤栄一
会長・会員九十五
名) から、交通事



高砂忠一 (札内西あかしや)

☎ (札内) 三五七五

この欄にのっている品物をご
希望の方、譲りたいという方は
直接本人と話しあってください。
私たちの生活を見直してみ
と、まだまだ使えるものはたく
さんあります。このコーナーに
掲載希望の方は、品物名・希望
価格・住所氏名・電話番号を役
場町民課に連絡してください。

もに車の運転にも注意が散漫にな
りがちですが、横断歩道で歩行者
を見かけたならば必ず止まるようにし
ましょう。

石油類の大量 保管は危険

最近、査察など
で各家庭をまわる
と多量の危険物を
保管している所が
見受けられます。
もし火災が発生す
るとたいへん危険
です。次のご注意
を守ってください。

灯油五百リットル未満、ガソリン百リ
ットル未満までは個々に保管できま
すが二種類以上は保管することができ
ません。また、二種類以上の石油
類を保管する場合は次の要領で保
管してください。



したら消防署 (☎四一四二四三四)
へご相談ください。

(例) 灯油250ℓ、ガソリン50ℓの場合
 $\frac{250}{500} + \frac{50}{100} = 1$ 倍
(灯油) (ガソリン)
……1倍以上になるため保
管できません。
灯油250ℓ、ガソリン40ℓの場合
 $\frac{250}{500} + \frac{40}{100} = 0.9$ 倍
(灯油) (ガソリン)
……1倍以下ですから保管
できます。

お誕生おめでとう

敬称略

藤田 幸恵 (茂・長女) 南勢
萩野 明宏 (典男・長男) 古舞
鈴木 康弘 (一弘・二男) 依田
村田 裕之 (勝・二男) 新和
八重柏佳恵 (泰志・長女) 札内

NHK市町村だより
六月十一日 (金曜日)、午後六
時五十八分から幕別の話題が放

送されます。今月は、よく知ら
れていない場所ということで、
依田勉三の水田碑が紹介されます。

神戸さち子 (貞明・二女) 札内
三浦 孝之 (政仁・長男) 札内
菊田 寛輝 (渡・長男) 札内
久保沼一美 (真・長男) 駒島
小野寺博央 (博昭・長男) 本町
和田真由美 (良治・長女) 依田
樋口 裕子 (政美・長女) 緑町
笹原 育磨 (雅之・長男) 錦町
大和田竜一 (進・長男) 札内

石井 和義 (定美・二男) 相川
白木 隆行 (隆・二男) 札内
長内 彰 (幸雄・五男) 千住
国枝 貴行 (一郎・長男) 札内
山本 秀美 (進・二男) 旭町
久保 繁生 (守・長男) 依田
木元かおり (芳平・長女) 千住
中嶋 由香 (強・長女) 宝町
鈴木 康岳 (清・二男) 札内

結婚おめでとう

敬称略

景山 信夫||淑 恵 (沢登) 旭町

長谷 繁||陽 子 (前田) 旭町
金須 敏雄||羊 子 (村瀬) 札内
入江 清||由美子 (柚原) 千住
篠島広吉||留利子 (佐々木) 新町
今野和博||裕見子 (大久保) 緑町
寺岡 徹男||陽 子 (西井) 南町
池田 次夫||初 枝 (国信) 依田
関 正広||孝 子 (伊藤) 札内
三谷 信義||レイ子 (近藤) 札内
坂口トシメさん (大豊) 七十四歳
宮下 キヨさん (本町) 七十一歳
多田 文吉さん (札内) 七十八歳
石塚 由二さん (軍岡) 八十四歳
高木 セイさん (錦町) 九十歳
一万円 菊地ケサヨさん (相川)
より、日頃お世話になっていま
すと幕別老人クラブへ。
二万円 多田文敏さん (札内) よ
り、父が生前お世話になりました
たと札内老人クラブへ。
三万円 立花秋雄さん (緑町) よ
り、父の一年忌と母の三年忌に
あたり生前お世話になった老人
クラブのみなさんと幕別老人
クラブへ。
千円 匿名の方より、今月も心ば
かりですがと町社協へ。
二万円 関口喜好さん (新生) よ
り、病氣全快を記念して明寿会
へ。